



# 子どもたちの未来を 支える場所を、地域とともに

重心児デイサービスあふあ 新施設整備プロジェクト


医療的ケアが必要な子どもたちが  
安心して笑顔で過ごし、  
未来へ羽ばたける場所をつくります。

株式会社アルファ  
代表取締役  
山下須美子

# 私たちについて

 利用児童

15名

 スタッフ

看護師、リハビリスタッフ

13名

 開所

2年

対象

重症心身障害児

医療的ケア児

呼吸器や胃ろうのある児童

児童発達支援

放課後等デイサービス

にて入浴などの生活支援も実施





# MVV



## Mission

ミッション

医療的ケアがあっても、  
地域の中で安心して育ち、  
笑顔で暮らせる社会をつくる



すべての子どもが、その子らしく輝ける未来へ

## Vision

ビジョン

すべての子どもと家族が  
孤立せず、必要な支援に  
つながる地域へ



地域全体で支え合い、  
誰もが安心して暮らせる未来を目指します

## Value

バリュー



### 1 子ども主体

一人ひとりの気持ちやペースを大切にします



### 2 家族に寄り添う

ご家族の想いに寄り添い、  
共に考え支えます



### 3 多職種連携

看護師・保育士・専門職が  
チームで支援します



### 4 挑戦を応援する

「できた！」の瞬間を増やし、  
成長を応援します



### 5 地域とつながる

地域の皆さまと共に、  
温かい輪を広げていきます

# 地域の課題

## 受入施設不足

重症心身障害児を通わせる放課後等デイサービスの事業所数は全国で全体の **約 2.6%**  
全国の放課後等デイサービス全体の事業所数は約 2万2千カ所。  
重症心身障害児に特化した施設数は全国で約 500～600 カ所程度。(※1)

荒尾市には、「あるふあ」のみ。

## レスパイト不足

寝返りなど動ける児童は見守りが必要なため、レスパイトを断られる現状がある。

## 利用希望増加

医療技術の進歩により救命される子どもが増えた結果  
日常的な医療的ケアを必要とする子どもの数が急増  
全国の在宅医療的ケア児(0～19歳)の数  
平成17年(2005年)の9,987人から令和3年(2021年)には20,180人へと  
16年間で2倍以上に増加。(※2)

※1 厚生労働省「令和5年社会福祉施設等調査の概況」2024年

※2 厚生労働省「医療的ケア児支援センター等の状況について」2022年

# 現施設の課題

- 活動スペース不足
  - 利用児童が増え、動ける児童と動けない児童の空間を分けることができない  
動ける児童が動けない児童を危険にさらすリスクが高い  
スペースがないことで、受け入れ人数にも制限がかかり、利用をお断りせざるを得ない  
日がでてきている
- 駐車場不足  
保護者様の送迎時に込み合い、シームレスなやり取りが困難  
送迎車を増やすことも困難
- 短期入所機能なし
  - 18歳になり卒業した児童の入浴に困っている保護者様がいるが、受け入れ困難



# プロジェクト概要

土地取得



新施設建設



医療型短期入所



クリニック併設



地域の医療福祉拠点

あるふあは

これからも

✓ 医療的ケア児支援

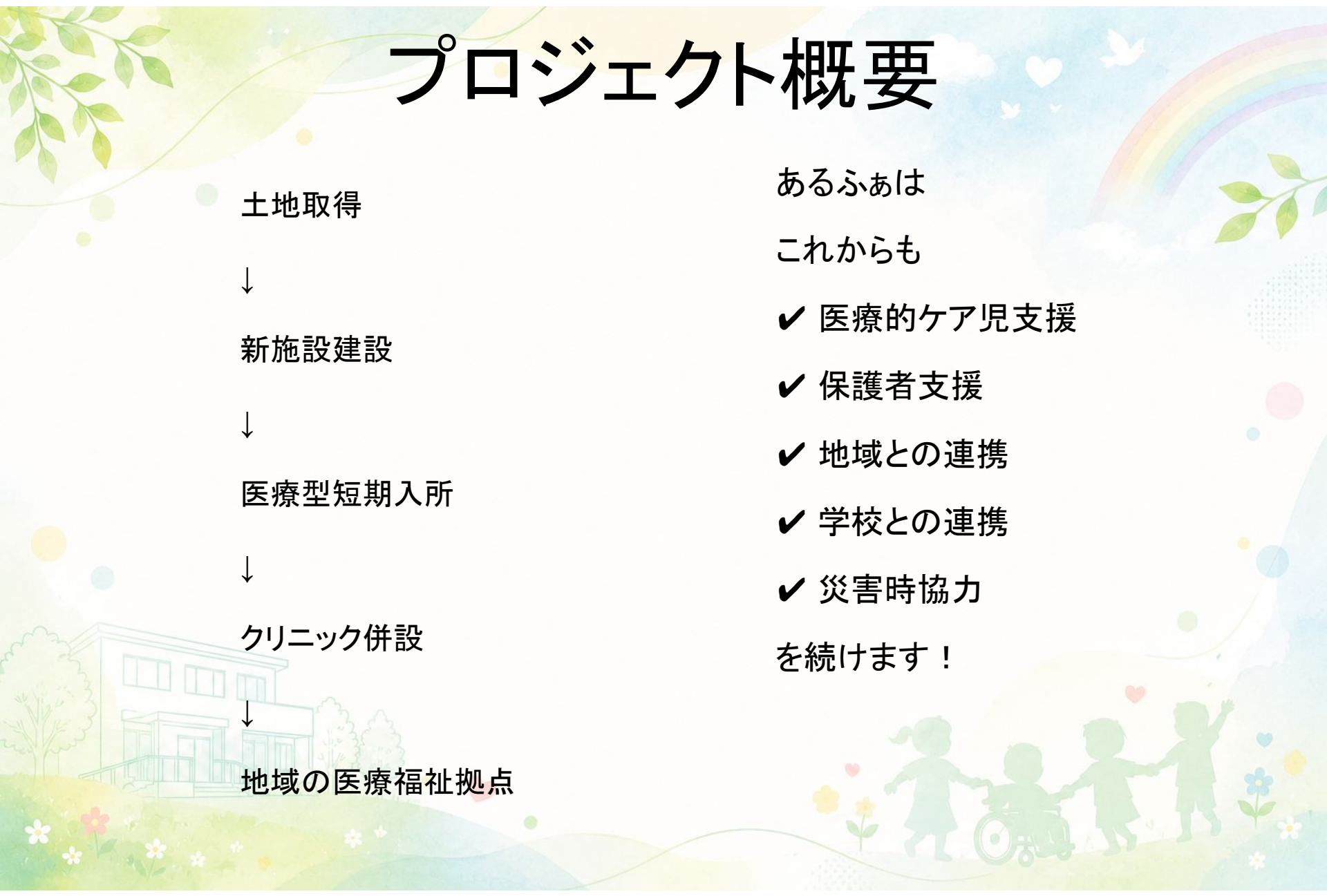
✓ 保護者支援

✓ 地域との連携

✓ 学校との連携

✓ 災害時協力

を続けます！





# SDGsへの貢献



あるふあは、医療的ケア児とそのご家族が安心して暮らせる  
地域共生社会の実現を目指します

**3** すべての人に  
健康と福祉を

医療的ケアが必要な  
子どもたちが、安心して  
過ごせる場所を提供し、  
心身の健康を支えます。

**4** 質の高い教育を  
みんなに

一人ひとりの発達や個性に  
合わせた支援を行い、  
学びや体験の機会を  
広げます。

**10** 人や国の不平等  
をなくそう

障がいのある子どもも  
ない子どもも、誰もが  
分け隔てなく支え合える  
社会を目指します。

**11** 住み続けられる  
まちづくりを

地域に必要な支援の  
拠点をつくり、誰もが  
安心して暮らせる  
まちづくりに貢献します。

**17** パートナーシップで  
目標を達成しよう

地域・企業・行政・学校など  
多様なパートナーと  
連携し、持続可能な支援の  
仕組みをつくりまします。



すべての子どもたちが、地域の中で笑顔で育ち、未来を描ける社会へ  
一緒に、持続可能な未来をつくっていきましょう。



# 企業様にとっての価値






CSR・ESG・地域貢献

10,000円	応援パートナー	お礼状 活動報告メール
30,000円	地域応援パートナー	お礼状 活動報告 ホームページに企業名掲載(希望者のみ)
50,000円	スマイルパートナー	お礼状 活動報告 ホームページ掲載 SNSでご紹介(希望者のみ)
100,000円	未来応援パートナー	お礼状 活動報告 HP掲載 SNS紹介 新施設完成時に感謝状贈呈
300,000円以上	あるふぁサポーター	上記すべて 完成報告会へのご招待 施設見学会へのご招待 感謝プレートへの企業名掲載(希望者のみ)

今回のプロジェクトは寄付型ですので、高価な返礼品はご用意していません。

その分、いただいたご支援はできる限り子どもたちの未来のために活用したいと考えています。

# ご支援で実現できること

-  土地購入
-  新施設建設
-  子どもたちが安心して遊べる
-  保護者が安心して働ける
-  地域全体を支える拠点になる

ご支援は"土地"ではなく、子どもたちの未来をつくるために活用されます。



# 代表の想い

この場所には、毎日笑顔があります。

この場所には、安心があります。

この場所には、未来があります。

でも、この場所は、

ずっと当たり前にあるわけではありません。

この場所を、なくしたくない。

だから、私たちは未来をつくります。

あなたの応援が

この場所の未来になります。



# お願い

この場所を、  
地域みんなで  
守っていきたい。

子どもたちの未来は、  
私たちだけでは守れません。  
地域の企業の皆さまと一緒にだからこそ、  
安心して育てる地域になります。

どうか、  
未来への一歩を  
一緒につくっていただけませんか。

